先慕幼ひ傘雨淡 生いいとにがい つ私りかし初 先づが見くと恋 生けっれし た胸めてと消 そこてえ れひが 桟降た はとし泣橋つ日 がていた ていた 先の 生名は

先胸誰雨白遠声 生をににいくを いもう灯は限 先た言た台なり 生めえれれに たなて絵る そりの叫 れひ 浮よ連ん はと悲んう絡で 先のしでに船も 生名みた はに

先そ恋

生っす

とる

先教心

生えの

た

そし

れひあ

はとわ

先のせ

生名を

は

淡

初恋 しょ 消 えた日 は

た

率にかく. 7 Ö り見つめ D 7

橋

("

汀 しり た

私

か

胸こ

が

うづ た それは先生となると

阿久悠作詞

先胸誰雨白遠声2 先そ恋 生っす 生をににいくを いもう灯は限 とる 先教心 先た言た台なり 生えの 生めえれれに te たなて絵る 2 (1) 7 れひ浮よ連ん れひあ はとわ はと悲んう絡で 先のせ 先のしでに船も 生名を 生名みた

はに